

## 第1 平成19年度上半期の財政状況

### 補正予算のポイントは何か。 - 予算編成のポイント -

平成19年3月25日に発生した能登半島地震は、本県に甚大な被害をもたらしたことから、その復旧・復興対策について補正予算を編成し対応することとしました。

4月17日には、緊急の対応が不可欠の、被災者に対する救助のほか生活再建・健康管理等の支援や、被災企業への支援、観光面の風評被害対策等を盛り込んだ補正予算を専決処分し、これらの対策に取り組むこととしました。

6月補正予算では、公共土木施設等の災害復旧事業のほか、被災地の復興・被災者の自立支援に向けた取り組みを支援する復興基金、中小企業支援のための被災中小企業復興支援基金の二つの基金の設置など、地震被害からの本格的な復旧・復興の実現を図ることとしました。

また、9月補正予算では、梅雨災害や中越沖地震等に伴う災害対策をはじめ、情勢の変化を踏まえ、新たな対応が必要になった施策に取り組むこととしました。

### どのような事業が盛り込まれているのですか。 - 補正予算の重点施策 -

#### <4月補正予算>

#### 1 被災者に対する救助（災害救助法に基づく被災者の保護など）

- ・ 応急仮設住宅の設置
- ・ 被災住宅の応急修理
- ・ 避難所の設置、炊き出し、学用品の支給など

#### 2 被災者の生活再建等の支援

- ・ 被災者の生活再建支援
- ・ 被災住宅再建利子補給金制度の創設
- ・ 災害援護資金の貸付

#### 3 被災者の健康管理等の支援

- ・ 被災高齢者の健康サポート
- ・ 被災高齢者の介護施設への避難支援
- ・ 被災地における妊産婦へのケア
- ・ 被災者のこころのケア

#### 4 災害弔慰金の支給

#### 5 被災企業に対する支援

- ・ 能登半島地震対策融資の創設
- ・ 能登半島地震対策資金利子・保証料の助成
- ・ 制度融資の償還猶予の条件緩和

## 6 風評被害への対策

- ・「元気宣言、能登。」観光キャンペーンの実施
- ・輪島塗の首都圏緊急キャンペーンに対する支援

### <6月補正予算>

#### 1 災害の早期復旧

- ・公共土木施設、能登有料道路、能登空港、農林水産業施設、社会福祉施設、県立学校など

#### 2 復興に向けた支援

- ・復興プランの策定
- ・被災地の復興・被災者の自立支援  
能登半島地震復興基金の設置
- ・中小企業の再建・復興  
能登半島地震被災中小企業復興支援基金の設置

#### 3 震災対策の強化

- ・地域防災計画の見直し

### <9月補正予算>

#### 1 災害の早期復旧と2次災害の防止

- ・土木施設等災害復旧
- ・土砂災害防止対策

#### 2 柴山潟の浸水対策

- ・堤防の嵩上げ、水門の設置

#### 3 交流・物流拠点連結道路の整備

- ・北陸自動車道安宅PAスマートIC

#### 4 金沢港物流機能の強化

- ・大水深岸壁暫定供用（H20年秋）に向けた引船の配備

#### 5 ふるさと就職の促進

- ・合同企業説明会の開催、企業情報誌の提供

#### 6 産業界のニーズに対応したものづくり人材の育成

- ・高等学校（工業科）における生徒・教員の企業実習・研修など